

「あま市障がい者計画及び障がい福祉計画(案)」に関する意見募集(パブリックコメント)の結果について

- 意見募集の期間：平成 23 年 12 月 26 日（月）から平成 24 年 1 月 25 日（水）
- 意見を提出された方：3 名
- 意見数：5 件

提出された「意見の内容」と「市の考え方」

番号	意見の内容（要約）	市の考え方
1	<p>93 ページ「災害時における支援体制づくり」</p> <p>災害姉妹都市として、相互の要援護者データの交換、被災時の安否確認、災害直後のサポートなど、他地域との災害応援協定を検討して頂きたいです。</p> <p>これは「障害者」に限らず、平常時の連携次第で各分野での相互応援が期待できると思います。</p>	<p>現在、あま市は全国青年市長会（会員：全国 61 市）に加わっており、大規模な災害等が発生した場合会員市間による災害相互応援を実施することになっています。</p> <p>また、愛知県内の市町村間においても、広域消防相互応援協定、一般廃棄物処理に係る災害相互応援協定、水道災害相互応援に関する覚書等を交わしています。</p> <p>なお、海部地域の津島市、愛西市、弥富市、飛島村、大治町、蟹江町そしてあま市の 7 市町村間で、地域住民の市町村域を超えた避難や災害時応急対策などの災害協定を締結しています。</p>
2	<p>93 ページ「災害時における支援体制づくり」</p> <p>避難マニュアル作成時には、必ず当事者の意見を聞いて頂きたいです。発達障害など目に見えない障害は特に理解されにくくいろいろな問題が予想されます。</p>	<p>災害時避難マニュアル等については、当事者の声を十分反映できるよう、その作成段階から当事者の方の参画を得るなど、障がいの特性に配慮した整備を図ります。</p>

番号	意見の内容（要約）	市の考え方
3	<p>93 ページ「福祉避難所の整備」</p> <p>福祉避難所の早期指定を強く要望致します。</p> <p>その避難所としても、市内（1次）、県内（2次）、東南海地震想定域外（3次）まで考えて頂きたいです。</p> <p>障がいのある子を持つ親として、災害に対して、安心した日常を送るためにも必用不可欠です。</p>	<p>市内の福祉避難所につきましては、現在指定できるように進めています。</p> <p>また、市内の民間福祉施設についても協定締結を検討しています。</p> <p>県内及び他府県での福祉避難所の整備については、広域的な対応も含め今後研究いたします。</p>
4	<p>109 ページ「相談支援の充実」</p> <p>サービス等利用計画作成の対象者の大幅な拡大について、現在は、サービス等の利用はほとんどないが、今後どのようなサービスが受けられ、必要となるかを事前に知って安心を得るという事も重要ではないかと考えていますので、事前に相談にのって頂き、この地域で受けられるサービスを知りたいと思っています。</p>	<p>相談支援の充実については、76 ページ「相談窓口体制の整備」の中で、提供体制の強化を計画しております。</p> <p>現在、市ホームページ、リーフレット、事業所マップ等でサービスに関する情報提供を行っております。</p> <p>また、サービス等の相談は、市担当課及び障害者相談支援事業所にて随時お受けいたしますので、ぜひご相談ください。</p>
5	<p>109 ページ「障害児支援の強化」</p> <p>保育所等訪問支援の創設・実施について、日常的に多方面から障害児を支援する方や施設があれば、支援がより良くなる為にはとても良い事だと思います。</p> <p>一般児童にもきっと良い影響があると考えますので、早期に強化して頂きたいです。</p>	<p>現在も、愛知県青い鳥医療福祉センターにおいて「障害児等療育支援事業」として同様の取り組みが行われておりますが、「保育所等訪問支援」として事業実施できるよう体制整備を図ります。</p>